

比企郡駅伝競走大会 嵐山町“大会新記録”で優勝!!



2月16日、嵐山町総合運動公園とその周辺道路をコースとして第41回比企郡駅伝競走大会が開催されました。嵐山町から2チームが出場し、嵐山町Aが大会新記録で優勝しました。7年ぶり、かつ嵐山町が会場となって初の優勝となりました。1区から1回も首位を譲らないまま、2位と3分39秒の差を付ける圧勝となり、1区、2区、3区、7区の4選手が区間賞を取る快走を見せました。



【嵐山町チームのメンバー】

★区間賞		◎個人成績		◎総合成績	
第7区	細田 誠	(11分24秒)	★	第1位	嵐山町A
第6区	吉本峰登	(12分08秒)		第2位	小川町A
第5区	鈴木 湊	(12分05秒)		第3位	埼玉滑川走友会α
第4区	榎田卓也	(11分34秒)	★	(1時間25分07秒)	
第3区	川市哲也	(10分34秒)	★		
第2区	宇田川元数	(10分37秒)	★		
第1区	林 雄介	(9分54秒)	★		

大会に向けてどんな練習をしてきたか
1月から毎週日曜日に自由参加形式での合同練習会を開催し、入念なコース分析とスピード練習を行いました。また、今年から「嵐山町陸上部マラソン大会」を開催し、お互いの走力を高め合う機会を創りました。その他は基本的に各々の生活の中で、各々のメニューでトレーニングを重ねています。トレーニングを強いこともない、個人の裁量に任せることがこのチームの魅力だと思います。

当日の調子は
当初6区でエントリを予定していた岡が故障のため起用できませんでしたが、経験豊富な吉本が交代で加わることでチーム全体に安定感が加わり、概ね万全の状態で臨むことができました。2週間前の埼玉県駅伝競走大会からの調整がうまくいったと思います。

今日のレースプランは
1区・2区・3区にスピードのある林、宇田川、川市を起用し、この3選手が区間賞を取る走り後半に備えて可能な限り貯金を作れるようにしました。後半への流れを左右する重要区間の4区に成長株の榎田を抜擢することが大きなポイントです。5区・6区に粘り強さが持ち味の鈴木、吉本を起用し、最終区へ向かって良い流れを維持します。7区にスピードとゲームチェンジャーの勝負感を備え持つ細田を起用し、逆転阻止あるいは追う展開での首位奪還を期待しました。

メンバー募集
埼玉嵐山走友会では一緒に長距離走を楽しむメンバーを募集しています。比企郡駅伝競走大会のほか、富士登山駅伝競走大会、埼玉県駅伝競走大会など、由緒ある大会にも出場できます。
問 070-8450-8788(担当：吉野)

今後の目標は
記録だけにとらわれず、世代を超え、良い伝統を繋ぐことができるチームであり続けることが目標です。

今回の結果をどのように考えているか
7年振りに、しかも大会新記録で優勝できたことは、純粋に嬉しく、また選手の皆さんに感謝の気持ちで溢れています。そして何より、こうして嵐山町の生涯スポーツに貢献できたことを嬉しく思います。また、若手選手もベテランランナーも協力し合い、大会自体を楽しむことができてよかったと思います。今年のメンバーはまだまだ伸びしろのある選手ばかりで今後も更なる活躍が期待できます。今回の結果に驕れることなく、来年は記録更新と連覇を狙いたいと思います。

大会当日に印象に残っているエピソードは
沿道でチームの先輩方や今回やむを得ず欠場した選手などがのぼり旗を持って、交通整理をしながらランナーたちを応援してくれました。その応援がより前へ進む推進力となりました。



移動販売が始まりました

問 長寿生きがい課 0493-62-0718



移動販売車「うえたん号」出発式

3月17日からウエルシア薬局株式会社による移動販売が始まりました。移動販売の開始に先立ち、同日10時から役場駐車場において、協議員・区長・民生委員など多くの方にご列席いただき出発式を行いました。

式典ではテープカットと移動販売車両常設モニターを利用したオンラインでの健康相談のデモンストレーションを行いました。また、式典後には実際の販売も行いました。

この移動販売は、地域の買い物支援をはじめ、ご近所の方との交流の機会を増やすことなどを目的としています。日用品から、総菜、冷蔵・冷凍食品、お菓子などのほか医薬品(要事前連絡)など、約500種類を販売いたします。ぜひご利用ください。

テープカット(左から)

嵐山支え合い協議会長 安藤 幸男
ウエルシア薬局株式会社
首都圏支社営業統括部長 野田 紗世
嵐山町長 佐久間 孝光
嵐山町協議議長 森 一人
区長会長 畝迫 昌和



詳しくはこちらから

「健康増進及び地域福祉の向上等に関する連携協定」を締結

町は町民の健康維持・健康増進及び地域福祉の向上に関する取組を推進するため、ウエルシア薬局株式会社と「健康増進及び地域福祉の向上等に関する連携協定」を締結しました。この協定に基づく取り組みとして、移動販売時に高齢者等の見守り活動を実施していただきます。

出席者

嵐山町長 佐久間 孝光
ウエルシア薬局株式会社首都圏支社 営業統括部長 野田 紗世

